

きゅうと



家族のきずなをはぐくもう
1日1度はハグしよう！

宗像市教育子ども部 子ども育成課



しつけは子どもへの 大切な贈り物

- ・愛情を持って、その場ですぐに「ほめる」「しかる」
- ・やってはいけないことやマナーはきちんと教えてあげましょう。
- ・親の姿が子どもの一一番の手本になります。

人や物との 関わりを増やそう

- ・いろんな人と話す機会を作ります。幅広いつながり、知識、経験の元になります。
- ・まわりの人と一緒に遊ぶことで、ルールや関わり方を学びます。
- ・自分が大切にされた経験は、他人を大切にすることにつながります。

遊びや体験は 子どもの学びの素

- ・五感（見る、聞く、さわる、におう、味わう）を使つた遊びや体験を通して、自主性や好奇心が芽生え、想像力が生まれます。
- ・自分で何度も試したり、いろいろ考える遊びや体験を見守り、ほめてあげましょう。

生活リズムは すべての源

- ・生活リズムを整えることは、元気な心と体をつくります。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」いつも時間にいつもこのことを繰り返し習慣づけましょう。
- ・子どもも時間を中心にした生活を考えましょう。

土台となるのは家族です。

家庭は子どもにとって、安全で安心できる場所です。
家庭に見守られている安心感から子どもはやすく育っていきます。
家族での基本は「見守る、抱きしめる、微笑む」です。
子どもの話をよく聞きましょう。思いやり気持ちが受け止めあげましょう。
身につけさせたいことは何度も何度も繰り返すことが必要です。
これらが多ければ多いほど、子どもは安心し信頼して、自分の力を発揮することができます。

子育て相談窓口

悩んだときはいつでも相談してね。お話ししましょう。待ってるよ。

相談名	相談内容	問い合わせ先
妊娠・乳幼児相談	妊娠中の心配や子育て全般について 保健師・助産師・栄養士が相談に応じます。	0940-36-1365 子ども家庭課
子育て相談	子育ての悩みや不安について、育児経験のある スタッフと一緒に相談に応じます。 また、必要に応じて専門機関を紹介します。	0940-37-3741 「ふらこっこ」 子育て支援センター
子どもの権利相談	いじめや体罰、不登校、友人や先生、家族との 関係などの悩み、その他子どもの権利侵害に関する相談も できます。	0940-36-9094 子どもの権利相談室 「ハッピークローバー」

子育ては、がったん ごとん ゆっくりのんびり 子どものペースにあわせて一緒に歩みましょう。



しっかり「だっこ」して、
たくさん話しかけましょう。

人見知りも成長の
ステップです。目をはなさないでね。

すやすや

はいはい

抱かれたり微笑みかけ
らたりして心が満た
されて安心します。

感情の要求を指さしや
「アーウー」などの声で
表現するようになってきます。



お散歩や公園に出かけましょう。

一緒に絵本を読んだり
歌を歌ったりしましょう。

よちよち

ちよこちよこ

行きたいところ、触りたいもの、
身の回りのものに、興味がどんどん
広がります。

ごっこ遊びが
始まります。



いろいろのものを、見たり
触ったり、口にいれたり
して遊び始めます。

子どもの思いや気持ちを
受け止めて、言葉にして
返してあげましょう。

行きたいところを体を
動かすことを楽しむよう
になります。

とことこ

いっしょ

子ども相談できる
親友達をつくり
ましょう。

子どもの思いや気持ちを
受け止めて、言葉にして
返してあげましょう。

行きたいところを体を
動かすことを楽しむよう
になります。

いっしょ

いっしょ

ゆとりを持って
見守りましょう。

いろいろなことを自分でやりますが、かん
しゃくを過ごすことがあります。

いろいろなことを自分でやりますが、かん
しゃくを過ごすことがあります。

やるやる

なせなぜ

いろいろなことに興味が
わき、たくさん質問を
してくるようになります。

友達と一緒に遊ぶことが楽しい
など、声を掛けると、自分でも
うろこになります。

いろいろなことに興味が
わき、たくさん質問を
してくるようになります。

わくわく

わくわく

一緒に身近な
自然にふれ
ましょう。

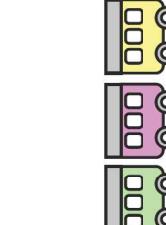
一緒に考えようと
する姿勢が
大切です。

一緒に身近な
自然にふれ
ましょう。



2歳児

3歳児



4歳児



5歳児



6歳児



お散歩や公園に出かけましょう。

一緒に絵本を読んだり
歌を歌ったりしましょう。

よちよち

ちよこちよこ

行きたいところ、触りたいもの、
身の回りのものに、興味がどん
ん広がります。

ごっこ遊びが
始まります。

行きたいところを体を
動かすことを楽しむよう
になります。

とことこ

いっしょ

子どもの思いや気持ちを
受け止めて、言葉にして
返してあげましょう。

いろいろなことを自分でやりますが、かん
しゃくを過ごすことがあります。

行きたいところを体を
動かすことを楽しむよう
になります。

いっしょ

いっしょ

ゆとりを持って
見守りましょう。

いろいろなことを自分でやりますが、かん
しゃくを過ごすことがあります。

いろいろなことを自分でやりますが、かん
しゃくを過ごすことがあります。

わくわく

わくわく

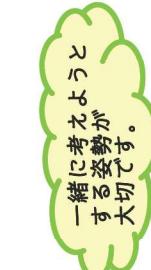
一緒に身近な
自然にふれ
ましょう。

一緒に考えようと
する姿勢が
大切です。

一緒に身近な
自然にふれ
ましょう。

わくわく

わくわく



7歳児



8歳児



9歳児



10歳児



11歳児



12歳児



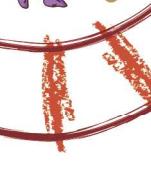
13歳児



14歳児



15歳児



16歳児

一緒に行動したり、
目的をもって協力しながら集団で
遊んだりする姿も見られるようになります。

いろいろなことに挑戦し、身
の回りのことやお手伝いが
できるようになります。

いろいろなことに挑戦し、身
の回りのことやお手伝いが
できるようになります。

遊びや生活の中で友達の
思いや気持ちにも気づく
ようになります。

草花や虫など身近な自然物に
興味を持つようになります。

約束事がわかる
ようになり、簡単なまり
を守って遊ぶことができる
ようになります。

乳幼児期0～6歳の成長のめやすを表したもので
す。子どもの成長には個人差があります。

ほとんどの大切な
ゆとりを見守り、意欲を育でましょ。